

『図解いきなり絵がうまくなる本』 <2021年11月「秋」>

中山 繁信//著 (KADOKAWA 2021.08)

場所：一般【726.5 /ナカ】



美しい風景を見たときやアイデアを誰かに伝えたいとき、ササッと絵が描けたら...と思ったことはありませんか？この本では、絵に自信のない人でも、立体的な絵がそれっぽく描けるコツを、わかりやすく解説しています。絵を描くのが好きな方にも、これから挑戦したい方にも、芸術の秋におすすめの1冊です。

『スポーツ観戦を楽しむ本』 <2021年7月「オリンピック」>

成美堂出版編集部//編 (成美堂出版 2021.04)

場所：一般【780 /セイ】



名前は知っているけれども、競技内容やルールがよくわからない...という競技があるのではないでしょうか。この本では、昔からあるものから、注目を集めているものまでの68競技を、試合の流れやルール、用語、見どころなどをわかりやすく解説しています。競技内容がわかれば、もっと楽しく観戦できると思います。

『アトリエ雑記』 <2021年6月「お父さん」>

牧野 伊三夫//著 (本の雑誌社 2020.12)

場所：一般【914.6 /マキ】



著者は雑誌「暮しの手帖」などの挿絵を手掛ける画家です。この本はそんな著者の好きなものを詰め込んだエッセイです。仕事のこと、家族のこと、時には昔話も...。時々クスッと笑えます。当たり前の日常がこんなにも楽しいものだと気づかせてくれます。また、著者が大好きなお酒の話もあるので、お酒をたしなむお父さんたちにも読んでもらいたい1冊です。

《発行》

関市立図書館 指定管理者 学校法人岐阜済美学院

TEL : 0575-24-2529 / FAX : 0575-23-7780

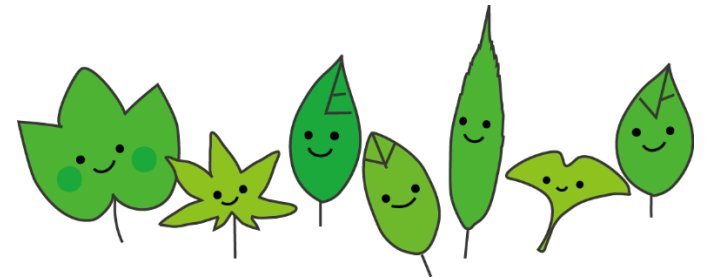
E-mail : lib@city.seki.gifu.j

司書のおすすめ 《2021年版：大人の本》

SEKI CITY LIBRARY

BOOK REVIEW

※2021年4月～2022年3月の図書館だよりで紹介した本



『k. m. p. の、旅したくてぐるぐる。』 <2021年12月「年末」>

k. m. p. //著 (東京書籍 2021.05)

場所：一般【290.9 /ケエ】



この本の著者は2人組なのですが、二人とも旅するのが大好きで海外によく出かけていたそうです。しかし、旅行することが難しくなりそれでも楽しいことをしたいと思い、今までの楽しかった旅の思い出を写真と共に振り返ります。そして、思い出を語り合うことも旅の醍醐味なんだと気づきます。

今年ももうすぐ終わりますがどんな一年だったでしょう。この著者たちと同じように思い出を友達や家族と語り合ってみませんか。

『これだけは理解しておきたいボランティアの基礎』

<2022年3月「新生活」>

久米 隼//著 (日本橋出版 2021.03) 場所：一般【369.7 /クメ】



新生活が始まるこの季節、新しいことにチャレンジしたい人、何かを始めたいけど迷っている人、ボランティアに参加してみませんか。

この本は、ボランティアの定義からマナーやルール・活動ポイント等ボランティアの基礎がしっかり学べます。学生対象の本ですが、社会人にもとても役立つ内容となっています。関市立図書館でもボランティアの参加者募集中です。

『精神科医がすすめる脳が若返るおとなの学び術』

＜2021年10月「祖父母」＞



保坂 隆//著(海竜社 2021.02) 場所:一般【379.7/ホサ】

この歳で、今さら新しいことや学びなんて始めても...と億劫な気持ちになるシニア世代の方もいますよね。しかし、年齢を重ねてきた今こそ、人生をより豊かにするチャンスがあることを、この本は気付かせてくれるかもしれません。様々な事例を元に、楽しく取り組めて、健康的な日々を過ごす方法が紹介されています。

『熊楠と幽霊』 <2021年8月「夏」>

志村 真幸//著(集英社 2021.02)

場所:一般【380.4/シム】



南方熊楠という人物を知っていますか?和歌山県出身で明治時代に大英博物館で学び、科学雑誌「ネイチャー」に数多くの論文を寄稿、粘菌の研究と森林の保護活動で著名な人物であり、知の巨人とも無類の奇人としても知られ、様々な逸話を残しています。

この本では熊楠の書き残した夢のお告げや幽体離脱といった体験を分析しています。科学的には説明がつけられない、不思議で奇妙でもあるそれらは何なのか。夏の夜の読書にいかがですか?

『新・いのちを守る気象情報』 <2021年9月「防災」>

斉田 季実治//著(NHK出版 2021.05)

場所:一般【451.2/サイ】



災害が発生した時、焦ることなく自分の身を守ることができますか?

この本では、気象予報士の著者が、「大雨」「台風」「雷」「猛暑」など8つの災害を過去の事例とともに解説しています。

気象情報を見て「どんな」行動をとるべきか、「いつ」「どの」情報に注目すべきかなど、災害が発生した時に大切な命を守る方法を学ぶことができます。



『いつもの食材でゆる!ラク漢方レシピ213』 <2022年1月「年始」>

櫻井 大典//監修(新星出版社 2021.09)

場所:一般【498.5/シン】



年末の大掃除で疲れた身体に.....

お正月のご馳走を食べすぎたお腹に!漢方レシピはいかがですか?

食材や調理法はいつもと一緒に。ただ、その時の体調や自分の体質にあった食材と調理法を意識して食べてみる。普段の食事を少し意識するだけで、不調の改善につながることも。始まったばかりのこの一年、いつもの食事を見直して元気いっぱいに過ごしませんか。

『ピストロ流谷昇シェフのスープと煮込み』 <2022年2月「冬」>

谷 昇//著(世界文化ブックス 2021.11)

場所:一般【596.2/タニ】



年が明けて冬の寒さもいっそう増したように感じられます。こんなときにはあたたかな煮込み料理がいいですね。

こちらの本ではつくりやすい材料とレシピで、本格的な味の煮込み料理がたくさん紹介されています。ちょっとした付け合わせ料理のメニューもあり、どれもとってもおいしそう。バターたっぷりのじゃがいものポタージュは、お腹の底まであたたまりました!

『包丁もまな板もいらない10分弁当』 <2021年5月「お母さん」>

Akarispmt's Kitchen//著(KADOKAWA 2021.03)

場所:一般【596.4/アカ】



簡単にバランスよく、10分でできるお弁当...気になりませんか?

包丁とまな板のかわりにキッチンバサミを使う、冷凍野菜や乾物を使う、レンジ・トースター・フライパンで同時に調理する...など、10分で作るためのしくみがこの本に紹介されています。同じ食材でバリエーションもたくさん、悩まないお弁当の詰め方も伝授。彩りきれいな時短弁当で家族をびっくりさせてみませんか?